

市場ハイライト

- FTSE Kaigai (先進国除く日本)のパフォーマンスは先月末比で3.89%のプラスとなりました。
- FTSE先進国はFTSEエマージングを3.60%アウトパフォームしました。
- FTSE Japan Minimum VarianceはFTSE Japanを2.09%アウトパフォームしました。

Index	銘柄数	時価総額 (兆円)	パフォーマンス実績 (%) (日本円、トータルリターン)							配当利回り (%)
			1カ月	3カ月	6カ月	年初来	1年	3年	5年	
日本市場										
FTSE Japan	458	250.77	6.81	21.22	42.51	21.22	24.11	11.56	-7.43	1.80
FTSE Japan Value	458	125.23	6.12	20.71	41.06	20.71	19.51	9.00	-0.47	2.22
FTSE Japan Growth	458	125.53	7.51	21.73	44.00	21.73	28.96	14.12	-15.10	1.38
FTSE GWA Japan	458	-	6.57	21.28	44.27	21.28	23.27	12.33	-0.11	1.99
FTSE RAFI Japan	261	-	6.18	21.14	45.27	21.14	20.89	7.81	-4.10	1.91
FTSE EDHEC Japan	458	-	8.58	22.79	36.17	22.79	20.98	15.34	4.87	1.68
FTSE Japan Minimum Variance	294	-	8.90	22.38	32.07	22.38	26.11	23.98	16.24	1.80
グローバル市場										
FTSE Developed	2,039	2,678.09	4.13	16.92	33.66	16.92	28.49	29.99	8.80	2.54
FTSE Kaigai	1,581	2,427.31	3.89	16.54	32.90	16.54	28.89	31.92	10.54	2.62
FTSE GWA Kaigai	1,581	-	3.50	15.45	33.75	15.45	28.74	26.02	6.37	2.89
FTSE RAFI Kaigai 1000	1,019	-	3.45	15.86	34.81	15.86	29.33	25.53	9.62	3.26
FTSE DBI Kaigai	1,581	-	3.42	14.47	31.00	14.47	25.33	18.31	-3.55	3.49
FTSE EDHEC Developed ex Japan (Kaigai)	1,581	-	4.72	18.55	36.20	18.55	32.37	40.93	29.53	2.39
FTSE Developed Minimum Variance	1,319	2,722.49	5.36	19.11	35.23	19.11	33.45	42.71	39.63	2.51
エマージング市場										
FTSE Emerging	851	314.31	0.53	7.03	25.80	7.03	16.60	10.69	1.94	3.01
FTSE GWA Emerging	851	-	0.24	6.14	24.81	6.14	14.06	6.98	3.65	3.64
FTSE RAFI Emerging	360	-	-0.04	5.10	22.24	5.10	11.69	6.18	5.46	3.87
FTSE EDHEC Emerging	851	-	1.44	9.82	30.56	9.82	24.22	35.53	39.48	2.94
FTSE DBI All Emerging	851	-	1.16	8.89	27.39	8.89	20.92	28.97	30.42	2.83
オルタナティブ										
FTSE EPRA/NAREIT Developed	299	99.14	4.22	15.55	35.82	15.55	38.34	50.03	12.15	3.39
FTSE EPRA/NAREIT Developed REITS	218	74.52	4.94	16.60	34.45	16.60	35.80	58.49	16.07	3.90
FTSE EPRA/NAREIT Emerging	133	12.53	-1.93	11.76	37.28	11.76	38.76	22.43	0.63	2.49
FTSE Global Core Infrastructure	190	119.80	6.07	20.56	36.68	20.56	35.47	46.49	32.95	3.17
FTSE Developed Core Infrastructure	135	112.73	6.29	20.86	36.78	20.86	36.23	48.27	33.02	3.18
FTSE Emerging Core Infrastructure	55	7.06	2.61	15.99	35.26	15.99	23.16	22.52	27.86	2.98

データ出典: FTSE Group 2013年3月29日付

指数に関するご質問・ご相談は、右記までお気軽にお問い合わせください
 FTSE 日本オフィス TEL:03-3581-2811 E-mail:Japan@ftse.com

詳細につきましてはwww.ftse.comをご参照下さい

「FTSE®」は、ロンドン証券取引所 (London Stock Exchange Plc) の商標であり、ライセンスに基づきFTSEが使用しています。すべての情報は、情報提供のみを目的としたものです。本書に記載されるすべての情報の正確性を確保するために、あらゆる努力を行っていますが、FTSEまたはそのライセンサーは、本書の誤りまたは本書の使用に起因する損失につき、一切責任を負いません。FTSEも、そのライセンサーのいずれも、FTSEインデックス(「インデックス」)の使用から得られる結果に関し、または特定目的へのインデックスの適合性もしくは適切性に関し、明示・黙示を問わず、いかなる主張、予想、保証または表明も行いません。本情報のいかなる部分も、FTSEの書面による事前許可を得ることなく、電子的、機械的、複写、記録その他の形式または手段を問わず、複製、検索システムへの保存または伝送を行うことは禁じられています。FTSEインデックス値の配信および金融商品の開発を目的とするFTSEインデックスの使用には、FTSEまたはそのライセンサーのライセンスが必要です。

機関投資家のニーズに応えるFTSEの革新的なインデックス・シリーズをベースとした情報発信レター

指数革命

www.ftse.jp

いつもFTSEをご愛顧いただき誠にありがとうございます。弊社におきましては指数に関する新しい情報、市場分析に関する情報をお届けするという観点からこのたび「指数革命」を四半期に一度発行させていただくこととなりました。弊社の膨大なインデックスデータ、リサーチ力を活かして少しでも皆様の投資のお役に立てる情報をご提供できればと考えております。お忙しいこととは存知ますが、一読いただければ幸いです。

FTSE 在日代表 荻野 祐次



株式市場のボラティリティへの対応 実質利回りの変化が動きの目安に

2008年に発生したリーマン・ショック以降、株式市場のボラティリティ(変動性)が上昇している。ボラティリティの水準にパラダイム・シフトが起こりつつあるだろうか。だとすれば、これを生み出している理由は何か。そして、ボラティリティを軽減する手立てとは——。安定的な運用戦略を考えるうえで見逃すことのできないボラティリティの動向に迫りながら、その影響を軽減する方法を検討する。

いる。ボラティリティを引き起こす要因のひとつ、トレンド成長率は主に労働力と労働生産性によって推測することができる主要な経済指標だ。「トレンド成長率の鈍化が世界中に広がったことで、株式のリスク・プレミアムとバリュエーションに構造的な調整が起こりつつあると疑問視されている。また、株式市場の長期的期待リターンの低下がボラティリティ上昇の一因になっているのではという疑い

マクロ経済環境の変化がボラティリティ上昇の要因に

過去10年間のFTSE先進国インデックスの標準偏差(日次リターン252日で計算、日々ローリング)の動きを見ると、世界的な金融危機への対応策として実施した量的緩和第一弾(QE1)以降、ボラティリティの水準がきり上がっている(図表1参照)。どの水準で安定するかは、市場参加者にとって大きな関心の的だ。

FTSEのリサーチ部門マネージングディレクター、フィリップ・ローラーは「ボラティリティが上昇している背景には、リーマン・ショック以降の先進諸国における過剰なレバレッジの解消や緊縮財政

策、ニューノーマルと言われるトレンド成長率の鈍化など、マクロ経済環境の変化が挙げられる」と指摘。これらの要因により、昨今の株式市場ではボラティリティの持続的上昇が起きていて見て

